児童発表

６年生（当時）大山 正宗さん

秋山小に通った６年間でいろいろな思い出を作ることができました。４年生のときの地域の人たちとの最後の合同運動会では、同じ団の人だけではなく地域の人からも力強い声援をもらってとてもうれしかったです。６年生では秋山小最後の６年生として、中心となっていろいろな行事に取り組むことができました。また、中学校に進学するために自分に必要なことは何かを考え、授業中の私語をしないことや丁寧な言葉遣いを心がけました。小学校６年間の大切な時間を秋山小で過ごすことができ、とてもよかったです。中学生になっても秋山小の思い出を胸に、勉強や部活に一生懸命取り組みたいと思っています。

４年生（当時）田中 佑來さん

秋山小での思い出が２つあります。１つ目は地域の人とのグラウンドゴルフ交流会です。賞状とメダルは６年生と協力しながら心を込めて作り、皆さんが笑顔で受け取ってくださったのでうれしかったです。２つ目は合同運動会です。２年生のときが地域の人との最後の運動会で、一輪車披露で大きな拍手をもらってうれしかったことを覚えています。３年生からは北方小学校との合同運動会になり、秋山小の伝統を見せることができたのでよかったです。休校になるのは寂しいですが、今までの思い出を大事に新しい学校でも頑張って勉強をしたり、たくさんの友達と遊んだりしながら楽しんでいきたいです。

６年生（当時）田中 蓮果さん

地域の人との思い出と感謝していることがあります。思い出の１つ目は、地域の人たちとの合同運動会で、特に秋山音頭を一緒に踊れたことがうれしかったです。２つ目はグラウンドゴルフ交流会で、優しく教えてもらい上手にできるようになりました。その後の交流給食では、地域の人とたくさんコミュニケーションを取ることができ、良い思い出です。感謝していることは、登下校中にいつも私たちを見守ってくれたことです。あいさつをしたら「いってらっしゃい、おかえり」などをいつも返してくれて、地域の温かさを感じ、６年間安心して登下校することができました。秋山小で学んだことを中学校でも生かして頑張ります。

６年生（当時）山﨑 大輔さん

地域の人との交流で心に残ったことが３つあります。１つ目は最後の合同運動会です。たくさんの人が参加してくださり、また、一輪車演技ではみんなと息を合わせて行うことができてとても楽しかったです。２つ目はそば打ち体験です。そばのこね方などを教えてもらい、みんなでおいしく食べることができ、良い思い出になりました。３つ目はシイタケの駒打ち体験です。同じ間隔で穴をあけ、穴の太さを同じにすることを教えてもらいながら挑戦しました。シイタケができたら地域の人たちと一緒に食べたいと思います。６年間を振り返ると、いつも僕たちの周りには地域の人たちがいてくださり、優しく見守っていただきました。感謝しています。中学生になっても地域の人のことを忘れずに頑張っていきたいです。

「来たらどうしよう」を「来ても大丈夫」に

日頃の「備え」は心の「備え」

近年、国内で激甚化する自然災害。本市でも地震・台風・集中豪雨などの災害が頻発しており、昨年８月には日向灘でマグニチュード７・１の地震が発生し、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。いつ、どこで起こるのか分からない災害。「避難情報が出てからで大丈夫」、「忙しいからまた今度」ではなく、この機会にもしもの時の「防災対策」を見つめ直してみませんか？

発令される避難情報一覧

警戒レベル	行動を促す情報	住民がとるべき行動
レベル5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！
	≪警戒レベル４までに必ず避難！≫	
レベル4	避難指示（串間市）	危険な場所から全員避難
レベル3	高齢者等避難（串間市）	危険な場所から高齢者などは避難
レベル2	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）	自らの避難行動を確認
レベル1	早期注意情報（気象庁）	災害への心構えを高める

- 警戒レベル３や４が出たら、危険な場所から避難しましょう

- 「避難」とは「難」を「避」けることです
  安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません
- 避難先は小中学校・公民館だけではありません
  安全な親戚・知人宅やホテル・旅館に避難することも考えてみましょう

危機管理課からの大切なお知らせ

串間市民総合体育館の改修工事により、避難所を「福島高等学校体育館」としておりましたが、工事が完了しましたので「**串間市民総合体育館**」となります。土砂災害や洪水の危険な箇所などにお住まいの方は、避難情報などの発令があった際には早めの避難をお願いします。